

項目	市立保育所施設整備事業		こども家庭部
			保育課
11月補正額（千円）	内容 （千円）	委託料	
6,856		6,856	

目的	入所児童の保育環境向上と安全確保のため、全市立保育園に空調設備を設置する。									
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>平成25年の夏は本市観測史上最高の39.8度を記録した。</li> <li>保育園は7月、8月の夏季にも開所している。</li> <li>開所時間11時間と長く、加えて延長保育も実施している。</li> </ul>									
内容	<b>1 事業内容</b> 全22園のうち、空調未設置の12園60箇所空調設備を設置することにより、全ての市立保育所の部屋への空調設置を完了し、保育環境の向上を図る。									
	<b>2 設置箇所</b>									
	No.	園名	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	多目的室	事務室	計
	1	南	1	2	1	1	1	1	1	8
	2	鴨江	1	1	1	1	1		1	6
	3	権現谷	1		2	1	1		1	6
	4	佐鳴台		1	1	1	1	1	1	6
	5	寺島		1	2	1	1		1	6
	6	可美		1	1	1	1			4
	7	篠原		1	1	1	1		1	5
	8	江西		1	1	1	1		1	5
	9	西		1	1	1			1	4
	10	鹿島			1	1				2
11	雄踏		2	1	1	1		1	6	
12	三ヶ日				1	1			2	
計		3	11	13	12	10	2	9	60	

項目	民間保育所施設整備助成事業		こども家庭部
			保育課
11月補正額（千円）	内容 （千円）	負担金補助 及び交付金	
2,968		2,968	

目的	待機児童解消のため、設備等の老朽化や耐震性の劣る民間保育園を増改築することにより定員増を図る。																											
背景	新設、増改築等により、待機児童数は平成23年度に減少したが、平成24年4月は166人、25年4月は269人と増加している。																											
内容	<b>1 事業内容</b> (1) 制度 県 <sup>1</sup> の安心こども基金の保育所緊急整備事業 負担区分 補助対象事業費に対し、県8/12 市1/12 事業者3/12  (2) 事業 民間保育園増改築2施設への施設整備費補助金 2か年事業（年度区分 平成25年度1%、平成26年度99%）																											
	<p style="text-align: right;">単位：千円</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>施設名称</th> <th>定員推移</th> <th>事業費</th> <th>県補助</th> <th>一般財源</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1</td> <td>入野保育園（西区入野町）</td> <td>90人→120人</td> <td>1,379</td> <td>1,226</td> <td>153</td> </tr> <tr> <td>2</td> <td>太陽保育園（南区飯田町）</td> <td>120人→150人</td> <td>1,589</td> <td>1,413</td> <td>176</td> </tr> <tr> <td colspan="2">計</td> <td>60人増</td> <td>2,968</td> <td>2,639</td> <td>329</td> </tr> </tbody> </table>						施設名称	定員推移	事業費	県補助	一般財源	1	入野保育園（西区入野町）	90人→120人	1,379	1,226	153	2	太陽保育園（南区飯田町）	120人→150人	1,589	1,413	176	計		60人増	2,968	2,639
	施設名称	定員推移	事業費	県補助	一般財源																							
1	入野保育園（西区入野町）	90人→120人	1,379	1,226	153																							
2	太陽保育園（南区飯田町）	120人→150人	1,589	1,413	176																							
計		60人増	2,968	2,639	329																							
<b>2 総事業費 306,775千円</b> (1) 財源 県8/9 子育て支援対策臨時特例交付金 272,691千円 (2) 平成25年度11月補正 2,968千円 (3) 債務負担行為限度額 303,807千円																												

項目	企業用地整備事業		産業部
			産業振興課
11月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	
12,600		12,600	

目的	新東名高速道路・浜松 SA スマート IC 周辺地域に大規模工場用地を整備する。								
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市内企業を中心に、津波や液状化などのリスク不安の少ない内陸部への立地需要が高まっている。(用地需要：約 65 件、約 61ha)</li> <li>・企業ニーズに対応するため、迅速な工場用地確保が必要</li> <li>・平成 23 年 12 月内閣府より特区に指定 (未来創造「新・ものづくり」特区)</li> </ul>								
内容	<p>総合特区制度を活用した、未来創造「新・ものづくり」特区の新・産業集積エリア整備のため物件調査を行う。</p> <p><b>1 事業費 12,600 千円</b> 新・産業集積エリアにおける企業用地整備事業の円滑な事業進捗を図るため、物件補償調査委託料の追加</p> <p><b>2 スケジュール</b></p> <table border="0"> <tr> <td>H25 年度</td> <td>1 月～ 3 月</td> <td>物件調査 (先行分)</td> </tr> <tr> <td>H26 年度</td> <td>4 月～ 3 月</td> <td>物件調査 (未実施分)</td> </tr> </table>			H25 年度	1 月～ 3 月	物件調査 (先行分)	H26 年度	4 月～ 3 月	物件調査 (未実施分)
H25 年度	1 月～ 3 月	物件調査 (先行分)							
H26 年度	4 月～ 3 月	物件調査 (未実施分)							

項目	浜松城公園整備事業		都市整備部
			公園課
11月補正額(千円)	内容 (千円)	工事請負費	
3,200		3,200	

目的	<ul style="list-style-type: none"> <li>・天守門完成後に増加が見込まれる来訪者への対応と、浜松城の魅力向上のため、天守曲輪周辺の案内サインを整備する。</li> </ul>
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民から、天守門周辺の環境整備を目的とした寄附金(3,200千円)を受け入れた(平成25年8月28日)。</li> <li>・浜松城利用者からは、歴史遺構を解説するサインや、天守閣への分かりやすい道順や説明を求める声が多い。</li> </ul>
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <p>浜松城で最も価値のある古い石垣や、復元整備中の天守門のある天守曲輪において、歴史遺構を解説するサインを6基設置する(本体工事とあわせて7基設置)。</p> <p>また、来訪者の利便性を考慮し、天守曲輪への誘導サインを2基設置する(本体工事とあわせて4基設置)。</p> <p><b>2 事業費 3,200千円</b></p> <p>(1) 遺構解説サイン 6基</p> <p>(2) 誘導サイン 2基</p> <p><b>3 遺構解説サインの内容</b></p> <p>天守門、天守門の礎石、鏡石、門下の排水溝、天守台、天守曲輪、天守曲輪の石垣の価値などを分かりやすく解説する。</p> <p>(参考) 天守門整備工事(本体工事)の概要</p> <p>(1) 工期 平成24年7月8日～平成26年3月14日</p> <p>(2) 工事概要 天守門：木造・平屋 78.01 m<sup>2</sup>、延床面積 56.74 m<sup>2</sup></p> <p>(3) 工事費 170,760千円</p>

項目	吊り天井落下防止対策		学校教育部
			学校施設課
11月補正額(千円)	内容 (千円)	委託料	
35,066		35,066	

目的	調査の結果、判明した学校施設における吊り天井 37 棟に対し撤去等による落下防止対策を 26 年度までに実施することにより児童・生徒の安全確保を図る
背景	<ul style="list-style-type: none"> <li>・吊り天井を有する学校施設 37 棟（廃校改築予定 4 棟除く）の対策が必要</li> <li>・平成 25 年 8 月 7 日付の文科省部長通知により、平成 27 年度までの屋内運動場等の非構造部材の落下防止対策完了の要請</li> </ul>
内容	<p>事業内容</p> <p>1 対策</p> <p>学校施設における吊り天井落下対策（撤去等）を実施</p> <p>あわせてガラス等の他の非構造部材の耐震化対策を実施</p> <p>2 補正予算額 35,066 千円</p> <p>3 補正予算対象 33 棟</p> <p>小学校体育館 9 棟（2 校分は現計予算において設計を先行実施）</p> <p>中学校体育館 5 棟</p> <p>武道場 19 棟</p> <p>（参考）市立高校の講堂、武道場については現計予算において設計を先行実施</p>

項目	白脇小学校仮設校舎リース料 (白脇小学校北校舎改築)【債務負担行為】		学校教育部
			学校施設課
債務負担行為限度額	内容 (千円)	賃借料	
122,061 千円		122,061	

目的	児童数の増加に対応するため、昭和 46 年に建設の北校舎を増改築することで、教室不足を解消し、良好な教育環境を確保する。
背景	白脇小学校区は市街地縁辺集落制度等の影響により居住人口が増加し、児童数が増加しているため 27 年度以降教室の不足が見込まれる。
内容	<p><b>1 事業内容</b></p> <p>北校舎（昭和 46 年建設）の増改築を行うため、仮設校舎リース料の債務負担行為を設定する。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>仮設校舎 軽量鉄骨一部 2 階建 1,165 m<sup>2</sup>（現行校舎面積 1,023 m<sup>2</sup>）</li> </ul> <p><b>2 事業費</b></p> <p>11 月補正債務負担行為限度額 122,061 千円</p> <p>平成 26 年 4 月～5 月 仮設校舎建設</p> <p>平成 26 年 6 月～平成 27 年 8 月（15 ヶ月間） 仮設校舎供用</p> <p>平成 27 年 9 月 仮設校舎解体</p> <p><b>3 スケジュール</b></p> <p>25 年度 : 基本実施設計、地質調査、耐力度調査</p> <p>26 年度 : 既存校舎解体工事、改築工事Ⅰ期</p> <p>27 年度 : 改築工事Ⅱ期 6 月から 1 階部分供用開始、9 月から全体供用</p>

項目	中部中学校区小中一貫校土木工事 【債務負担行為】		学校教育部
			学校施設課
債務負担行為限度額	内容 (千 円)	委託料	
15,000			

目的	平成 29 年 4 月の新校開設にむけて、敷地の高低差対策のために土木工事を行う
背景	・一貫校の敷地となる現中部中学校、鹿谷駐車場、作佐の森について高低差があり擁壁の設置・改修等の土木工事が必要となる
内容	<p>1 事業内容</p> <p>高低差への対応、調整池の必要性、測量・地質調査、作佐の森造成に係る開発許可申請等土木工事の基本設計</p> <p>2 事業費 15,000 千円</p> <p>(1) 基本設計 債務負担行為限度額 15,000 千円</p> <p>(2) スケジュール</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・平成 26 年 1 月～12 月 土木工事基本設計（開発許可調整含む）</li> <li>・平成 26 年 8 月～平成 27 年 3 月 土木工事実施設計</li> <li>・平成 27 年 4 月～29 年 9 月 土木工事</li> </ul>

